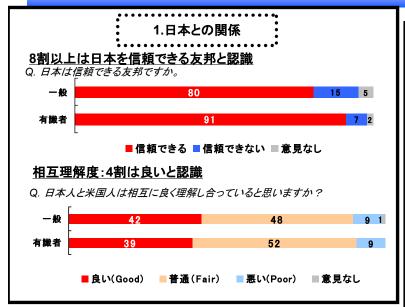
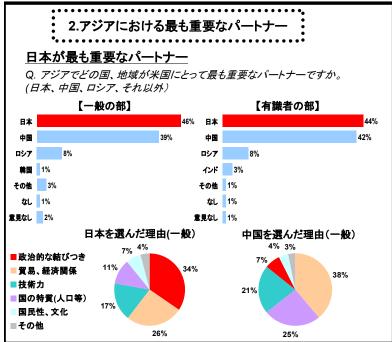
## 米国における対日世論調査結果概要(2009年)



- ●調査機関: ギャラップ社 (外務省委託)
- ●調査対象: 米国民 18才以上の一般人(1500名)、有識者(253名)
- ●調査方法: 電話調査 ●調査期間: 一般: 2/11-3/13 有識者: 2/11-3/26



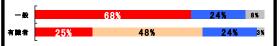


### 3.日本のイメージ: 「日本」に関連するイメージ (一般) Q. 日本の特徴として、以下はあてはまると考えますか。 (肯定的な割合) 96% 豊かな伝統と文化を持つ国 92% 経済力・技術力が高い国 自然の美しい国 平和な国 アニメ、ファッション、料理など新しい文化を 発信する国 73% 成長力のある国 76% 欧米志向の国 62% 65% 国際社会においてリーダーシップを発揮する国 民主的な国 不可解な国 好職的な国 警戒を要する国 2009年 2008年

# 

<u>約7割の米国人が日本はその経済力に相応しい重要な国際的役割を果たしていると考え</u>ている。

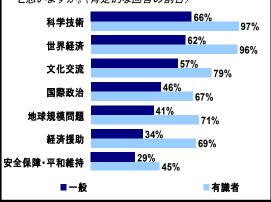
Q. 日本は経済力に見合った重要な国際的役割を果たしていると思いますか。



■果たしている ■ある程度果たしている(有識者のみ) ■果たしていない ■意見なし

#### 日本は科学技術と経済の分野で重要な役割 を果たしている。

Q. 日本は次の分野で重要な国際的役割を果たしている と思いますか。(肯定的な回答の割合)



### 5. 国連安全保障理事会

Q.日本は国連安全保障理事会の常任理事国になるべきか否か? (有識者の部のみ実施)

米国の有識者の半数以上が、日本が国連 安保理の常任理事国になることを支持している。



■常任理事国になるべき ■なるべきとは思わない ■わからない

